

# ザリガニ釣り

## プログラムの概要・ねらい

ふるさと田んぼゾーンに生息するアメリカザリガニ（別名：まっかちん）を採取、観察するプログラム。ザリガニがどのような場所に住んでいて、どのようにエサを採るのか、ザリガニの生活を観察する。

場所	ふるさと田んぼゾーン		
時間	1時間30分程度		
値段	料金表参照		
季節	4月～10月	人数	何人でも
準備物	【利用者】季節に合わせた服装、タオル、救急用品 【自然の家】ザリガニ釣りセット（ひも、エサ）、釣竿、バケツ		

## ①準備

ザリガニ釣りセットを注文した団体、家族は、ザリガニ釣りセット、釣竿、バケツをサービスセンター受付で受け取る。日差しの強い時期は、帽子・水筒を必ず持って行く。  
活動場所は、部屋やサービスセンターから遠いので、簡単なけがなどに対応できるように救急用品を持参しておく。

## ②実施の流れ

### 【時間】

- 0:00 採取方法・注意事項を説明する。  
 ・実施範囲を確認する。（基本的に、田んぼに立ち入らずに行うことができるが、田んぼに入る場合は必ず相談する。時期によっては入れないこともある。）  
 ・終了時間を確認する。  
 ・水辺の斜面は大変すべりやすいので、転んで落ちないように注意する。
- 0:10 ザリガニを釣る。（写真①②）  
 ①釣竿に1m程度のひもを結び、その先にエサを付ける。  
 ②ザリガニは水草の根元や石の陰に隠れているため、ザリガニが隠れていそうな場所にエサを垂らす。  
 ③ザリガニがエサをハサミで挟んだら、離してしまわないようにそっと引っ張り上げる。
- 1:10 採取したザリガニを見て、みんなで話し合う。  
大きさを比べ、釣り上げた場所について話し合う。
- 1:25 ザリガニを元いた場所に戻す。  
**※田んぼに入れると稲を切ってしまうので小川か湿生植物池に戻す。**
- 1:30 終了  
 ※荒天時は実施不可。  
 ※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。（別紙 注意が必要な動植物参照）



ザリガニ釣り大会…ザリガニを釣ったあと、班ごとに一番重いのと思うものを一匹選んで重さを量る。一番重いザリガニを釣った班が優勝。

自然の家で貸し出せる備品：ザリガニを入れておくタライ（直径1m）1個  
ザリガニの重さを量る計量器1台



### 【応用】 団体

## ③後片付け

ひもやエサの袋などが落ちていないか確認する。  
畑の脇の水道、又はリフレッシュセンター1階ピロティの足洗い場でバケツを洗う。  
ザリガニ釣りセットを利用した団体、家族は、釣竿に付いたひもを外して、釣竿、バケツをサービスセンター受付へ返却する。